

[公式版のシラバスを表示](#)

## 02RB311 宇宙芸術ワークショップ 2016

1.0 単位, 1 - 3 年次, 秋A 集中

逢坂 卓郎

### 授業概要

航空機による微小重力フライト実験を通して、重力の無い(0G=ゼロジー)場においてはじめて可能となる表現の探求を行う。宇宙開発に於ける成果は、獲得した地球外からの視点と、無重力環境による新たな世界観の創出である。無重力環境では水平と垂直の概念と共に感覚も解放される。0G Artのモデルを制作し実際の無重力空間で実証実験を行なう。身体的な体験を伴う実験を通して、工学やアートの在り方について、また、私たちが生きて来た環境や条件、つまり地球と私たち自身をも再考する契機となる事を目的とする。

### 備考

7/7 第1回オリエンテーション, 8/4 第2回オリエンテーション, 10/6, 10/13, 10/20, 10/27, 10/28, 11/10 (予定)

### 授業形態

実習・実験・実技

### 授業形態の補足

### 教育目標との関連

### 授業の到達目標

実験前の予測と後の得られた結果による成果と課題の整理

### キーワード

15秒間,映像記録,ニュートラル,夢

### 授業計画

航空機による微小重力フライト実験を通して、重力の無い(0G=ゼロジー)場においてはじめて可能となる表現の探求を行う。宇宙開発に於ける成果は、獲得した地球外からの視点と、無重力環境による新たな世界観の創出である。無重力環境では水平と垂直の概念と共に感覚も解放される。0G Artのモデルを制作し実際の無重力空間で実証実験を行なう。身体的な体験を伴う実験を通して、工学やアートの在り方について、また、私たちが生きて来た環境や条件、つまり地球と私たち自身をも再考する契機となる事を目的とする。

1) 7/7 第一回オリエン

- 2) 8/4 第二回オリエン
- 3) 10/6 リサーチ・アイデア発表(パワポとモデルによる)
- 4) 10/13 JAXA見学+ラフモデルの製作・発表(於:JAXA予定)
- 5) 10/19 モデルのシミュレーション発表+実験フライトの説明
- 6) 10/27,28 名古屋小牧空港パラボリックフライト実験
- 7) 11/10 (予定) 報告会(実験成果を記録映像などで発表)

実験日:10/26名古屋入、27,28小牧空港 要:健康診断書

## 履修条件

## 成績評価方法

出席。作品のオリジナリティー、テーマ、完成度

## 授業外における学習方法

## 教科書

## 参考書

1. 「なぜ人は宇宙を目指すのか」逢坂卓郎 共著 誠文堂新光社 2015
2. "ZEROGRAVITY" Nicola Triscott & Rob La Frenais The Arts Catalyst 2005

## オフィスアワー

## 受講生に望むこと

0G Artの歴史とリサーチ,芸術実験目的 作品のオリジナル性

## 欠席の場合の措置

## 関連科目

## TF・TA